経営継続できる米価や食糧自給にも、物価高対策、消費税一律減税、賃上げにも目を向けず、くらし・福祉・教育を押しつぶし、大企業支援と大軍拡を進める高市政権はいらない。



# 安曇野民報 うすい 泰彦（やすひこ） 通信

第　３５　号
２０２６年１０月１７日発行
うすい泰彦通信編集委員会
安曇野市堀金三田１１６０
TEL０８０１３６４３９１４
Email：jonen.kurasi@gmail.com
日本共産党の見解をお知らせします

２０２６年９月議会　一般質問　熊本地震や大雨・豪雨災害による被災者の皆様にお見舞い申し上げます

臼井議員の一般質問

## 小・中学校・避難所の体育館にクーラーを

### 夏の体育授業・社会体育・避難所の暑さ対策を！

うすい議員のＨＰ
https://usui yasuhiko.com

この夏は、全国各地で記録的な暑さとなり、40度以上の**酷暑日が国内で初めて５日連続**したほか、**酷暑日の観測地点が過去最多の36地点**となるなど、危険な暑さとなりました。**安曇野市**でも、７月に最高気温が35度を超える**猛暑日が10日**あるなど、厳しい暑さがありました。

震度７と６強の揺れを観測した熊本県内では、指定避難所が停電で**クーラーが使えない**とか、設置されていない学校体育館が避難所となっているなどの様子が報じられていました。

## 小・中体育館　暑さによる活動控え４０～５０時間

**臼井**　小・中学校体育館の暑さによる活動控えの実態は。

**教育部長**　今年度、小・中全17校で授業の中止はない。気温30℃以上で休み時間や昼休み、午後の活動を控えたのは合計40～50時間、暑さ指数28～31未満で激しい運動を避けたのは60～65時間あった。

### 体育館空調設備は、ＡＮＣアリーナと堀金総体サブアリーナだけ
## 小・中体育館にクーラー設置計画はない。検討したい

**臼井**　体育館のクーラーの設置計画はあるのか。また、小・中学校体育館のクーラー設置には、文科省の交付金（１／２支援）がある。さらに市町村の負担軽減のために、長野県に補助金制度をつくるように要請すべきではないか。（小・中学校の全体育館が災害時の指定避難所となっている）



**商工観光スポーツ部長**　本年度は穂高総合体育館柔剣道場と卓球室に、来年度は明科体育館アリーナ及び柔剣道場に設置する計画。以降の個別計画はないが、検討していきたい。

**教育部長**　学校の体育館等への設置計画はないので、検討をしていきたい。県への要請を検討していきたい。

## 下校時間帯　穂高の今季最高気温は36.9℃
## アスファルトは60℃

**臼井**　下校時の暑さ対策の現状と今後の取組は。



**教育部長**　帽子、日傘の持参を声がけしている。小学校低学年の下校時間の調整はしていない。水分補給・水道水の入れ直しを下校前に促している。↗　塩分補給に関して、下校前にあめ等をなめさせている学校もある。下校中に自身の体調変化や不調を感じた場合、「安心の家」に限らず、日の当たらない場所での休息、地域の大人や家、施設に助けを求める指導をしている。

**日傘の効果**

| 体感温度 | 暑さ指数 | 汗の量 | 真夏の直射日光による頭髪の表面温度 |
|---|---|---|---|
| 1～5℃以上低下 | 最大3℃低減 | 帽子のみより17%減少 | 55℃ → 40℃ 15℃低下 |

**気温とアスファルトの表面温度**

| 気温 | 30～35℃ | 35～38℃ | 38℃以上 |
|---|---|---|---|
| アスファルトの表面温度 | 36～49℃ | 49～65℃ | 65～℃ |

https://www.researchgate.net/profile/Sedat-Oezcanan より

## 避難所に水循環式給水設備を

**臼井**　指定避難所運営マニュアルの見直しが必要ではないか。

**危機管理監**　季節に応じた注意点等に関する記述の追加、検討をしていきたい。**循環式給水設備**の活用は極めて重要と考え、導入について運用面、財政面等課題がある。情報収集に努めつつ、災害時に企業から協力いただける体制づくり等も検討していきたい。



**水循環型給水設備**（日本の会社が開発）　↑シャワー設備のセット

| 水の使用量 | 通常のシャワー | 水循環型給水設備 | 水量比較 |
|---|---|---|---|
| 水循環型シャワー ＊上の写真は、更衣室とシャワー室とのセット | 約100人／5000L | 約100人／100L | 使用水量は50分の1 |
| | 6つのフィルターでろ過し、深紫外線照射や塩素系消毒剤により99.9%以上の細菌やウイルスを除菌。公衆浴場基準の水質に戻す。能登半島地震や熊本地震の避難所でも使用された。 | | |
| 水循環型手洗いスタンド | 500回／100L（ちょろちょろ出し） | 最大500回程度／20L | 使用水量は5分の1 |
| | シャワー設備と類似。もみ洗い10秒、流水手洗い15秒で 99～99.9%の除菌効果が期待される。（「ちょろちょろ出し」は200ml／回で計算） | | |

＊表のゴシック体下線部分は、紙ベースで発行したうすい泰彦通信を訂正した部分です。

### 教育委員会は文科省の不当な介入の防波堤となって
## 学校の平和教育の支援をさらに

**臼井**　文科省の本年６月26日付事務連絡は、安全管理については重要であるが、教育内容・方法について回答を求める内容があり、教育基本法第16条が禁ずる教育への不当な介入である。小・中の平和教育への支援について見解は。

**教育長**　教師自身が十分な教材研究をはじめとした専門性を生かした授業づくりに専念できる環境をつくることは非常に大切である。

## 菊池久美子議員の一般質問

### 「移動は人権」の立場から公共交通を考える

**菊池**　交通弱者、特に運転免許を持たない市民をどう捉えているか。

**政策部長**　移動に制限があり、支援すべきであると認識している。

**菊池**　２年間で予算７２０万円の地域公共交通利便増進計画策定の目的は。

**政策部長**　既存路線の再編やダイヤ改善、乗り継ぎ改善により利便性向上を図るとともに、複数の移動手段の導入もシミュレーションする。公共交通体系の再編が目的。

### 利便増進計画策定の目的は